

## 【現状】

歩行者系  
サイン



案内サイン



誘導サイン



解説サイン



禁止・規制サイン



公共サイン

車両系  
サイン



車両誘導サイン



施設周辺  
サイン



駐輪場サイン



禁止・規制・注意喚起サイン



施設説明サイン

## 【課題】

### デザインの不統一

- 年代や担当課毎で筐体デザインや表示基準が異なる。

### 配置の不均衡

- 神宮周辺とその他エリアで整備数の多寡に差がある。
- 鉄道駅でもサイン整備状況に格差がある。

### 経年劣化による視認性の低下

- 自然素材を用いた筐体の老朽化やインクの退色などにより、視認性が低下しているものがある。
- 雑草等でサイン自体が隠れている。

## 基本方針

### 生成りの景観に調和するデザイン

伊勢市の歴史景観、自然景観に配慮した統一性のあるデザインとします。

また、適切な維持管理を行うことで、サインの老朽化による景観阻害を防ぎます。

### 誰にでもわかりやすい情報提供

歴史に配慮しながらも、ユニバーサルデザインの考えに基づき、適切な配置や表現、また多言語表記やピクトグラム、QRコード活用によって、誰にとってもわかりやすい情報提供を行います。

1) 案内サイン		2) 誘導サイン		3) 施設サイン		5) 車両誘導サイン		
2連	1連	標準型	省スペース・多方面誘導型	一般型	歴史解説壁体			
<p>石柱 (標準型)</p>	<p>木柱 (歴史景観 (外装・内装) 型)</p>	<p>石柱 (標準型)</p>	<p>木柱 (歴史景観 (外装・内装) 型)</p>	<p>標準型</p>	<p>省スペース・多方面誘導型</p>	<p>一般型</p>	<p>歴史解説壁体</p>	<p>車両誘導サイン</p>
<p>※標準表示デザイン</p>		<p>※標準表示デザイン</p>		<p>※標準表示デザイン</p>		<p>※標準表示デザイン</p>		
4) 規制・禁止サイン		6) 駐車・駐輪場サイン		7) 施設名サイン				
自立型	壁面型	自立型	仮設型					
<p>自立型</p>	<p>壁面型</p>	<p>自立型</p>	<p>仮設型</p>	<p>施設名サイン</p>				
<p>※標準表示デザイン</p>		<p>※標準表示デザイン</p>						